

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年2月2日
住 所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-10-8
県内企業等の名称 株式会社武蔵野銀行
代表者役職氏名 頭取 長堀 和正

株式会社武蔵野銀行 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

武蔵野銀行は、地域経済の持続的発展に貢献するため、金融仲介機能を発揮するとともに、お客さま本位の業務運営を常に実践します。
産業や雇用、まちづくりや生活など、持続可能な地域社会の創造に貢献するため、行政・企業・NPOなど多様な主体とのパートナーシップのもと取組みを行ってまいります。
気候変動や人権などの課題を自分ごとと捉え、グローバルな持続可能性に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①CO2排出量削減 ②生物多様性維持向上に資する活動支援 <(現状値)2022年度の数値> ①2013年度の排出量に対し19.4%削減 ②支援のべ331団体(1992年より累計)	<2030年に向けた指標> ①2013年度比 70%削減 ②支援のべ500団体 <3年後に向けた指標> ①2013年度比 40%削減 ②支援のべ400団体
社会	①社会貢献活動への参加・②経済的支援 <(現状値)2022年度の数値> ①活動参加:のべ20人 ②経済的支援:のべ15,425人	<2030年に向けた指標> ①のべ500人 ②のべ45,000人 <3年後に向けた指標> ①のべ200人 ②のべ30,000人
経済	①多様な人材の活躍推進 ②取引先企業の持続可能な経営を支援 <(現状値)2022年度の数値> ①女性管理職割合:25.3% ②サステナブルファイナンス累計実行額: 1,886億円	<2030年に向けた指標> ①30.0%以上 ②10,000億円 <3年後に向けた指標> ①30.0%以上 ②5,000億円

【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。